

# 人権についての市民意識調査

《概要版》

豊中市



## 調査概要

### 〔1〕 調査の目的

市民の人権に関する意識を把握し、豊中市が行う人権教育・啓発など、今後の人権に関する施策を推進するうえでの基礎資料とすることを目的として実施しました。

〔2〕 調査対象 : 市内に居住している満 16 歳以上の男女 5,000 人

〔3〕 抽出方法 : 性別・年齢別構成を考慮し、4,000 人を層化抽出し（これを標準サンプルといいます）、回収率が低いとみられる 16～29 歳については、別に 1,000 人を抽出しています（これを追加サンプルといいます）。

〔3〕 調査方法 : 郵送配付、郵送回収

〔4〕 調査期間 : 平成 25 年（2013 年）9 月 24 日（火）～平成 25 年（2013 年）10 月 7 日（月）

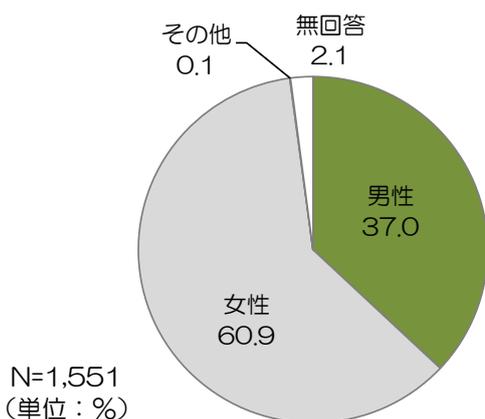
〔5〕 有効回答数 : 1,812 件（有効回答率：36.6%）  
（このうち、標準サンプル：1,551 件、追加サンプル：261 件）

### 〔6〕 概要版の見方

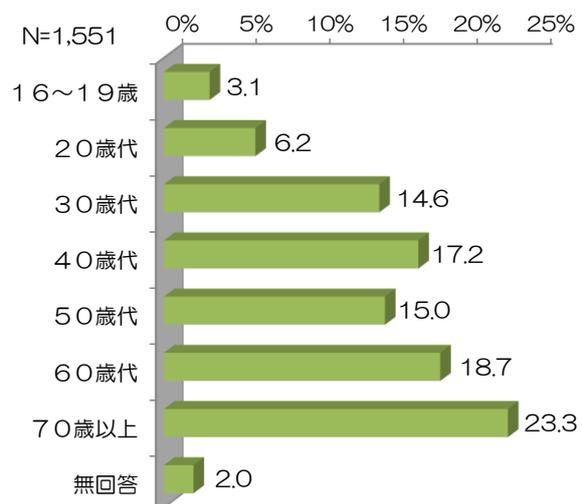
- ①調査結果は標準サンプルのものになります。
- ②回答は、各質問の回答者数（「N=」と表記）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ③グラフ上の「MA%」という表記は複数回答（Multiple Answer の略）を意味します。なお、複数回答を求めた質問では、回答比率の合計は 100.0%を超えます。
- ④グラフの回答選択肢の見出しについて、コンピュータの入力の都合上簡略化している場合があります。
- ⑤概要版では、意見や考えにあてはまるかどうかなどを尋ねた質問の選択肢について、グラフ上、下記のように合算して表示しています。
  - ・「よくあてはまる」＋「まあまああてはまる」→『あてはまる』
  - ・「あまりあてはまらない」＋「まったくあてはまらない」→『あてはまらない』
  - ・「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」→『そう思う』
  - ・「どちらかといえばそうは思わない」＋「そう思わない」→『そう思わない』
  - ・「問題がある」＋「どちらかといえば問題がある」→『問題がある』
  - ・「どちらかといえば問題があるとは思わない」＋「問題があるとは思わない」→『問題があるとは思わない』
  - ・「かなり改善した」＋「やや改善した」→『改善した』
  - ・「やや悪化した」＋「かなり悪化した」→『悪化した』

## 回答者の属性

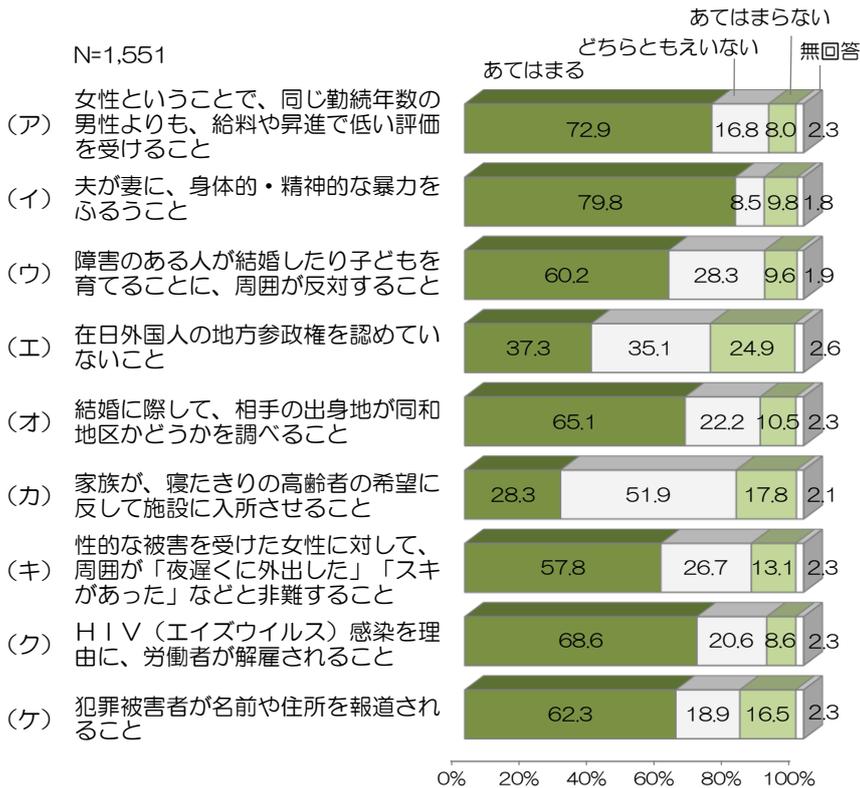
### ■性別



### ■年齢



## 1 次のようなことは人権侵害にあてはまると思いますか？



○9つ項目の行為について、人権侵害に該当する行為と思うかどうか尋ねました。

○「人権侵害の行為としてあてはまる」の割合が最も高いのは、『(イ) 夫が妻に、身体的・精神的な暴力をふるうこと』(79.8%)となっています。

○これに次いで『(ア) 女性ということ、同じ勤続年数の男性よりも、給料や昇進で低い評価を受けること』(72.9%)が高く、以下、『(ク) HIV(エイズウイルス)感染を理由に、労働者が解雇されること』(68.6%)、『(オ) 結婚に際して、相手の出身地が同和地区かどうかを調べること』(65.1%)の順となっています。

## 2 人権や差別問題について、どのような考えをお持ちですか？



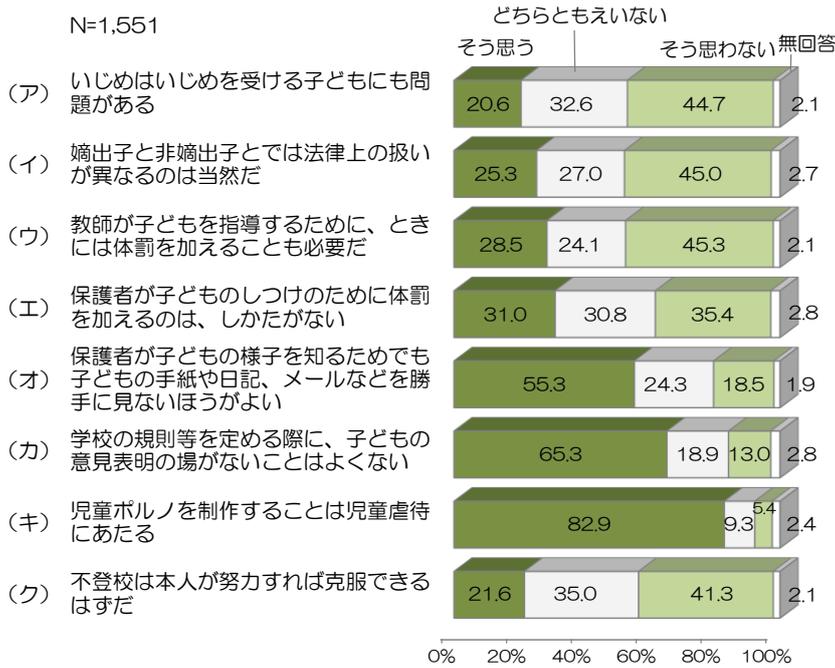
○人権や差別問題に対するふだんの考えについて尋ねました。

○『(オ) 差別された人の気持ちをきちんと聞くことが大事だ』(84.4%)や『(ア) 差別は、人間として最も恥ずべき行為の一つである』(81.7%)という意見にあてはまる人が8割を超えています。

○一方、『(ク) 人権を強調するあまり、権利にともなう義務や責任をおろそかにするのはよくない』という意見にあてはまる人も8割を超えています。

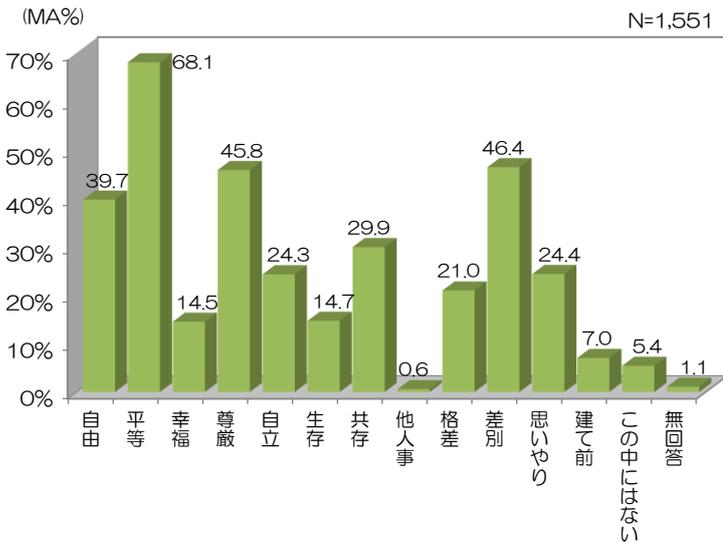
○逆に『(エ) 差別の原因は、差別された人の側にもある』という意見にあてはまる人は30.8%と少なくなっています。

### 3 子どもの人権について、どのような考えをお持ちですか？



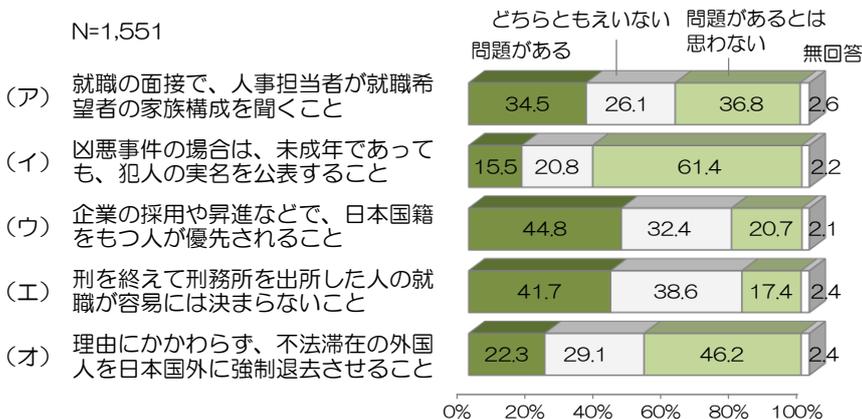
○子どもの人権に関する8つの項目について考えを尋ねました。  
 ○そう思う割合は、『(キ) 児童ポルノを制作することは児童虐待にあたる』(82.9%)が最も高くなっています。  
 ○一方、そう思う割合が低いのは、『(ア) いじめはいじめを受ける子どもにも問題がある』(20.6%)、『(ク) 不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ』(21.6%)などとなっています。

### 4 「人権」という言葉から、どのようなことを連想しますか？



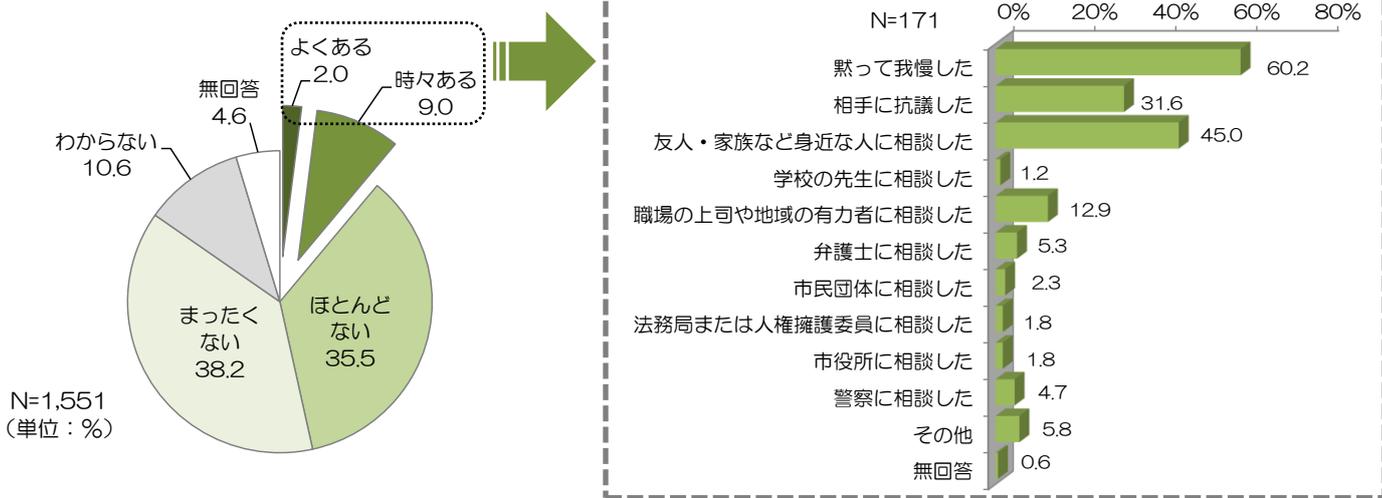
○「人権」という言葉からどのようなことを連想するか尋ねました。  
 ○「平等」(68.1%)を連想する人が7割近くと最も多くなっています。  
 ○これに次いで「差別」(46.4%)や「尊厳」(45.8%)を連想する人が多くなっています。  
 ○一方、「他人事」(0.6%)や「建て前」(7.0%)を連想する人は少なくなっています。

### 5 次のようなことは、人権の観点から問題があると思いますか？



○5つの項目について、人権の観点から問題のある行為と思うか尋ねました。  
 ○問題がある割合は、『(ウ) 企業の採用や昇進などで、日本国籍をもつひとが優先されること』(44.8%)が最も高くなっています。  
 ○一方、問題があるとは思わない割合は、『凶悪事件の場合は、未成年であっても、犯人の実名を公表すること』(61.4%)が最も高くなっています。

## 6 人権侵害をされたことがありますか？

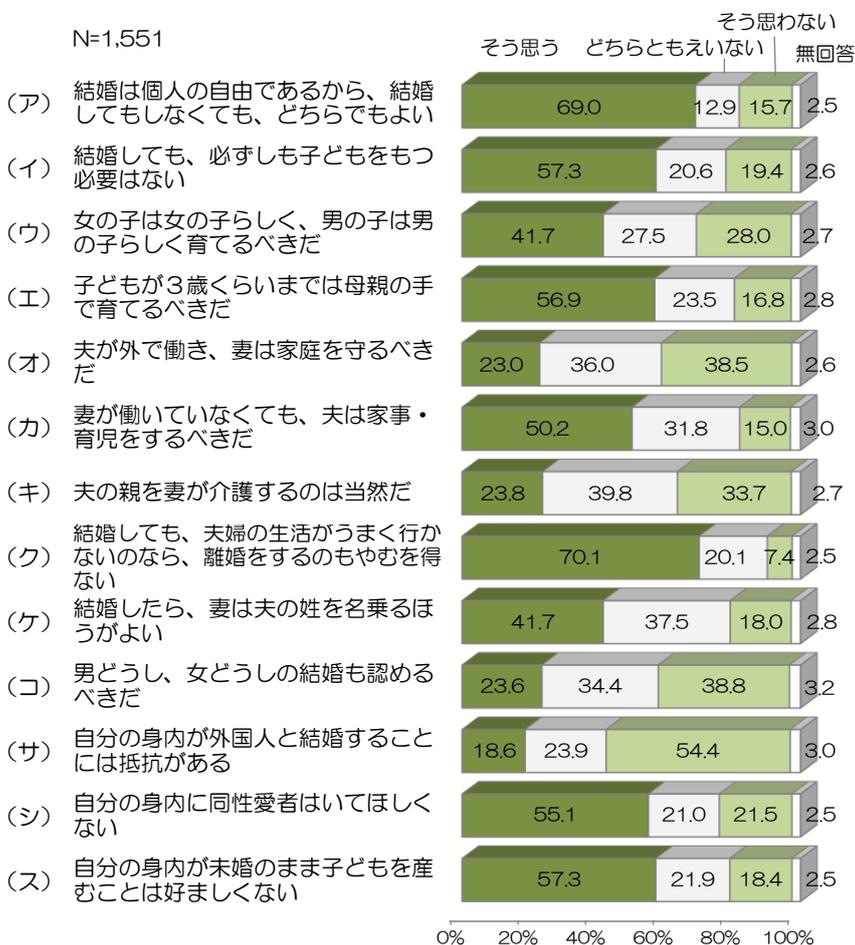


○日常生活のなかで、ここ5年くらいの間に、人権を侵害されたことがあるか尋ねました。

○「まったくない」が38.2%と最も多くなっています。人権侵害を受けた経験がある人は11%となっています。

○人権侵害を受けた経験があると回答した人に、人権侵害を受けたときの対応を尋ねると、「黙って我慢した」が60.2%と最も多く、次いで「友人・家族など身近な人に相談した」(45.0%)が多くなっています。

## 7 家族に関わる様々な見方や考え方について、どのような考えをお持ちですか？

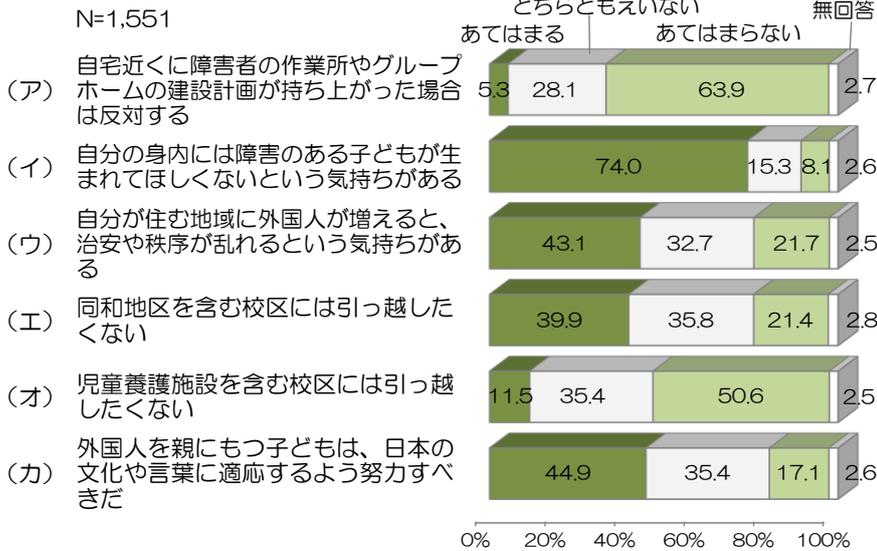


○家族に関わる13項目のいろいろな見方や考え方について、考えを尋ねました。

○そう思う割合は、『(ク) 結婚しても、夫婦の生活がうまく行かないのなら、離婚するのもやむを得ない』(70.1%)が最も高く、次いで『(ア) 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくても、どちらでもよい』(69.0%)、『(イ) 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない』と『(ス) 自分の身内が未婚のまま子どもを産むことは好ましくない』(57.3%)の順で高くなっています。

○一方、そう思わない割合は、『(サ) 自分の身内が外国人と結婚することには抵抗がある』(54.4%)が最も高く、次いで『(サ) 男どうし、女どうしの結婚も認めるべきだ』(38.8%)、『(オ) 夫が外で働き、妻は家庭を守るべきだ』(38.5%)の順で高くなっています。

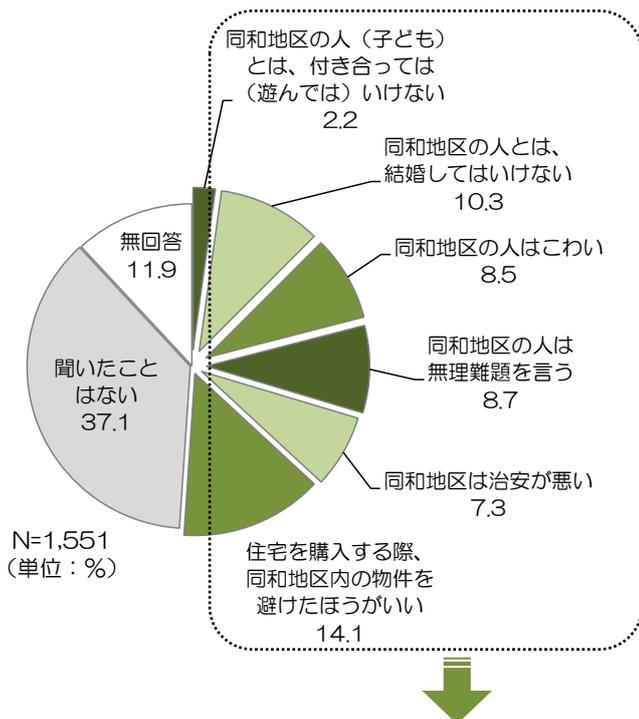
## 8 次のようなことに対し、どの程度あてはまると思いますか？



○6つの項目について、回答者自身がどの程度あてはまるか尋ねました。  
 ○あてはまる割合は、『(イ) 自分の身内には障害のある子どもが生まれてほしくないという気持ちがある』(74.0%)が最も高くなっています。  
 ○一方、あてはまらない割合は、『(ア) 自宅近くに障害者の作業所やグループホームの建設計画が持ち上がった場合は反対する』(63.9%)が最も高くなっています。

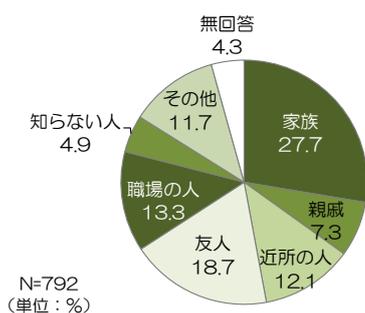
## 9 同和問題に関して、次のような発言を直接聞いたことがありますか？

※複数ある場合は最も強く印象に残っているもの

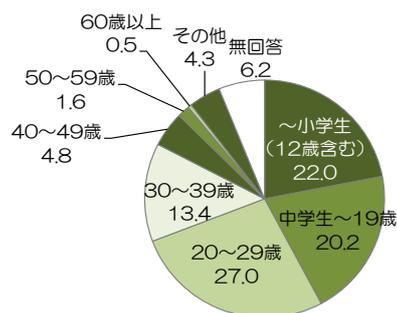


○これまでに同和問題に関する差別的な発言を、直接聞いた経験があるかどうか尋ねました。  
 ○「聞いたことはない」が37.1%と最も多くなっています。  
 ○一方、聞いたことがある人は51.1%となっています。  
 ○聞いたことがある人に、誰から聞いたのか尋ねると、「家族」が27.7%と最も多くなっています。  
 ○聞いた時期は、「20～29歳」が27.0%と最も多くなっています。  
 ○それを聞いたとき、どう感じたのか尋ねると、「そういう見方もあるのかと思った」が52.1%と最も多くなっています。

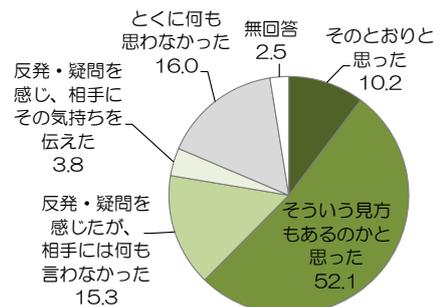
### ■誰から聞いたのか



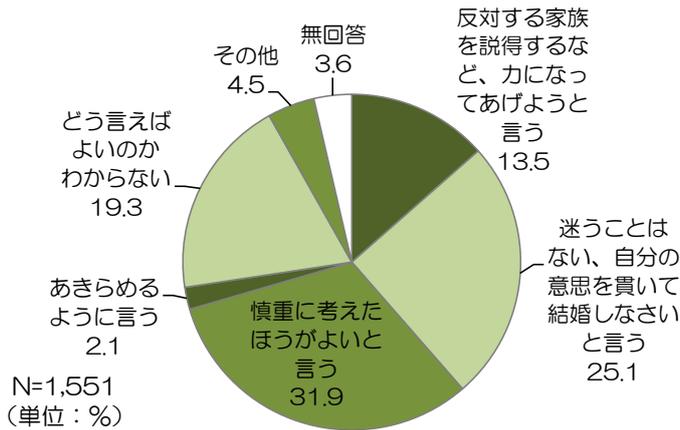
### ■いつ聞いたのか



### ■どう感じたのか



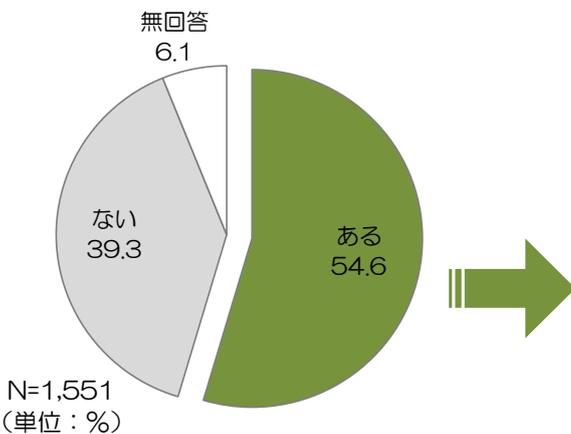
## 10 同和地区出身者との結婚を反対されている親類に、どのような態度をとりますか？



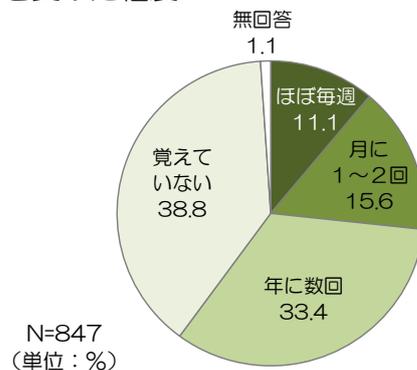
○親類から、同和地区の人との結婚を家族から反対されていると相談を受けた場合に、どのような態度をとるのか尋ねました。

○「慎重に考えたほうがよいと思う」が31.9%と最も多く、次いで「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」(25.1%)、「どう言えばよいかわからない」(19.3%)となっています。

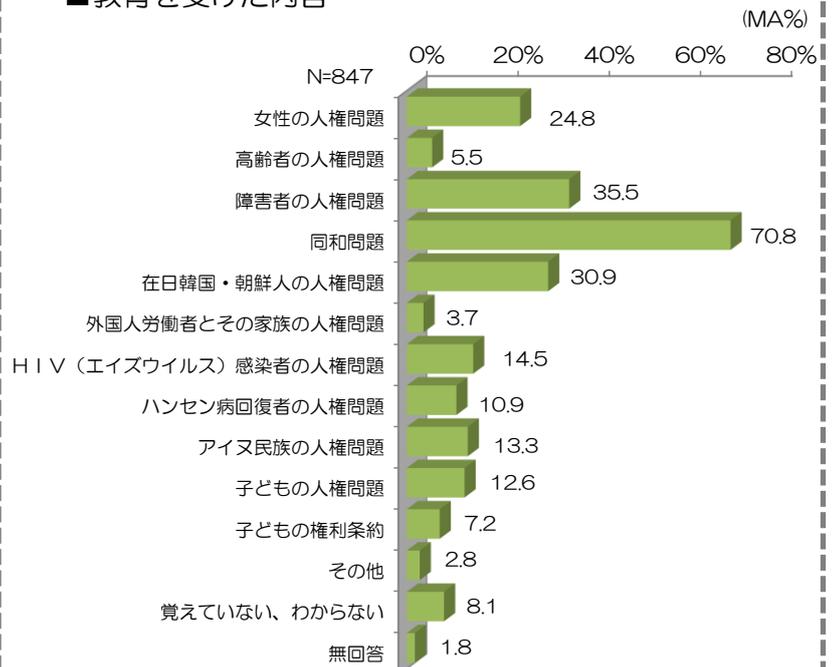
## 11 人権や差別に関する教育を受けたことがありますか？



### ■教育を受けた程度



### ■教育を受けた内容



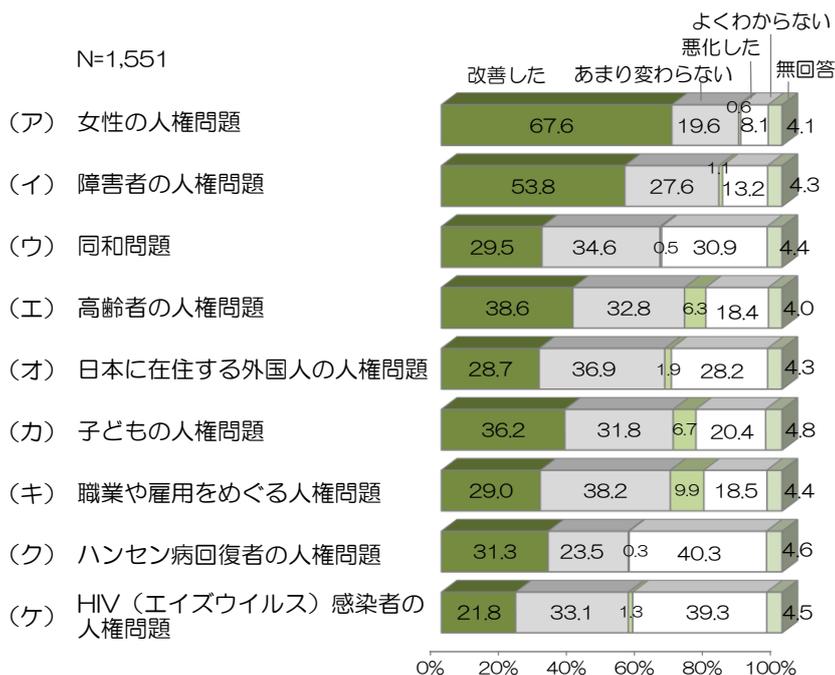
○小学校から高校の間に、人権や差別に関する教育を受けたことがあるかどうか尋ねました。

○教育を受けたことがある人が54.6%と半数以上となっています。

○教育を受けたことがあると回答した人に、どの程度教育を受けたか尋ねると、「覚えていない」が38.8%と最も多くなっています。覚えている人のなかでは、「年に数回」が33.4%と最も多くなっています。

○教育を受けた内容は、「同和問題」が70.8%と最も多く、次いで「障害者の人権問題」(35.5%)、「在日韓国・朝鮮人の人権問題」(30.9%)となっています。

## 12 人権や差別の問題が、この10年で改善に向かっていると思いますか？

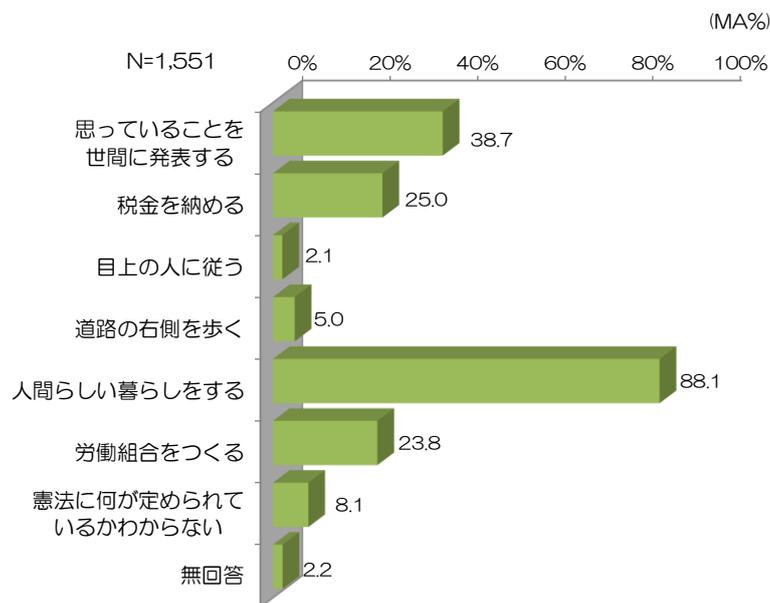


○人権や差別の問題が、この10年で改善方向に向かっていると思うか尋ねました。

○改善した割合は、『(ア) 女性の人権問題』(67.6%)が最も高く、次いで『(イ) 障害者の人権問題』(53.8%)、『(エ) 高齢者の人権問題』(38.6%)の順で高くなっています。

○一方、悪化した割合は、『(キ) 職業や雇用をめぐる人権問題』(9.9%)が最も高くなっています。

## 13 憲法により「国民の権利と定められているものはどれだと思いますか？」



○憲法により義務ではなく、「国民の権利」と定められているのはどれだと思うか尋ねました。

○「人間らしい暮らしをする」が88.1%と最も多く、次いで「思っていることを世間に発表する」(38.7%)、「税金を納める」(25.0%)となっています。

○「目上の人に従う」や「道路の右側を歩く」は少なくなっています。

人権についての市民意識調査《概要版》  
 平成26年(2014年)3月  
 豊中市/人権文化部 人権政策室  
 〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号  
 電話 (06) 6858-2586

この印刷物は再生紙を利用しています。